

## ISO 規格発行の概要

**ISO 9628:2019, Rolling bearings—Insert bearings and eccentric locking collars—Geometrical product specifications(GPS) and tolerance values**  
(転がり軸受－インサート軸受及び偏心固定輪－製品の幾何特性仕様(GPS)及び公差値)

2019年9月付で、**ISO 9628** の第3版が発行されましたので、その概要をご紹介します。

### 1. 経緯

本規格は、インサート軸受及び偏心固定輪の寸法、許容差及び許容値を規定する目的で、1992年に新規制定されました。2006年に第2版に改正され、2007年に数件の誤記訂正及び表記の見直しを行った修正版が発行されています。また、2011年には新たな寸法系列、許容差及び許容値を追加した追補が発行されています。

今回の改正は、2015年の定期見直し投票の結果に基づき実施されました。改正の主な目的は次の2点です。

- ・ ISO 9628:2006 と、ISO 9628:2006/Amd 1:2011（追補）との統合
- ・ GPS（製品の幾何特性仕様）の適用

なお、対応する JIS は **JIS B 1558**（転がり軸受－インサート軸受及び偏心固定輪）です。

### 2. 主な改正内容

- ・ GPS の適用に伴い、規格名称を次のように変更しました。  
(旧) Rolling bearings—Insert bearings and eccentric locking collars—Boundary dimensions and tolerances  
(新) Rolling bearings—Insert bearings and eccentric locking collars—Geometrical product specifications(GPS) and tolerance values
- ・全体を最新の様式に従い変更しました。
- ・寸法、許容差及び許容値を表す全ての記号の定義を、GPS を適用した新たな定義に変更し、その特性を表す GPS 記号も併せて記載しました。特に、“偏心固定輪の偏心面の幅 ( $A_1$ )” 及び “内輪及び偏心固定輪の偏心面の偏心量 ( $H$ )” の許容差・許容値の表現は、寸法公差から幾何公差に変更しています。
- ・各製品を表す図も、全て GPS を適用した図に変更しました。
- ・ ISO 9628:2006 と ISO 9628:2006/Amd 1:2011 との統合により、寸法系列 3 の製品群の寸法、許容差、許容値、公差値及びラジアル内部すきまを追加記載しました。
- ・球面外輪外径の許容差を新たに規定しました。規格値は、JIS B 1558:2009 における規格値と同一です。

以上